

ANNUAL REPORT 2024

2024年度
活動報告書

社会と
一歩踏み出すきっかけを



NPO 法人しずおか共育ネット

<https://www.facebook.com/shizuokakyouiku.net/>

<https://shizuokakyouiku.net/>

しずおか共育ネット | Q



住 所 静岡県静岡市駿河区栗原20-16 パークサイドⅢ G-2
代 表 理 事 井上 美千子
(国家資格キャリアコンサルタント・認定キャリア教育コーディネーター)
副代表理事 池ヶ谷 祐太(一般社団法人CLIP 代表理事)
理 事 沖田 康子(GlobalLogic(日立グループ) 営業本部長)
理 事 小林 祐介(一般社団法人草薙カルテット)
理 事 島田 桂吾(静岡大学教育学部 准教授)
理 事 山本 和男(NPO法人アスクネット 代表理事)
監 事 石渡 和美(一般社団法人静岡県発明協会 理事)



NPO 法人しずおか共育ネット

学校と地域・高校生と社会をつなぎ 一人ひとりの可能性を拓く

NPO法人しずおか共育ネットは、2012年7月に「地域の若者を地域で育てる」をスローガンに任意団体「きやりこみゅ」として活動を開始し、2017年にNPO法人しずおか共育ネットとして活動を本格化しました。活動当初は、様々な生きづらさを抱えた高校生世代に向き合い、自分らしい生き方・あり方を「ナナメの関係」から考えるワークショップをボランティアが中心となり、運営していました。2022年度の高等学校学習指導要領改訂や不登校生徒数の増加、コロナ禍や物価高騰による高校生世代の生活困窮等、目まぐるしく変わる時代の変化に対応しながら、静岡県内の多くの高校、様々な団体・企業と連携することで高校生が自分の可能性に気づき、自分らしく自分の人生を選択できることを目的として活動を進めてまいりました。

「高校生一人ひとりが自分らしく自分のストーリーを紡ぐきっかけを提供する」

活動範囲や関わる高校生が少しずつ増えても、活動を始めたあの頃の思いは一貫して今も変わりません。

今後、地域の皆さまと手をつなぎ、高校生も大学生も大人も共に学び合う社会の実現に向けて活動を継続していきたいと考えています。

日頃、しずおか共育ネットと共に歩み、ご支援くださっている皆様に心から感謝申し上げます。今後とも、静岡の未来を担う次世代人材の育成にご支援・ご協力をいただけますよう、心からお願い申し上げます。

Message

高校生に「出会いと一歩ふみだすきっかけを」。

多くの高校生は、学校以外で大人と接する機会や将来についてリアルに考える時間はほとんどありません。涙を流しながら「今まで自分の気持ちをここまで人に話したことがなかった」と、絞り出すような声で思いを語ってくれた高校生。「生徒のあんな笑顔を初めて見ました」「私たち学校には外部の力が必要です」と伝えてくれた学校の先生方。そんな言葉に突き動かされ、私たちは「学校と地域・高校生と社会をつなぐ」取り組みを続けてきました。様々な生きづらさを抱えている高校生が生まれ育った環境に関係なく、自分の可能性に気づき、自分を信じることができるように、高校生のまわりに多様な選択肢を散りばめる。

しずおか共育ネットは、これからも高校生に「出会いと一歩ふみだすきっかけを」提供していきます。



特定非営利活動法人しずおか共育ネット
代表理事 井上 美千子

Our Vision

Vision
ビジョン

すべての中高生が自らのポテンシャルに気づき、個性と能力を發揮できる社会の実現

Mission
ミッション

中高生に多様な価値観・出会い・挑戦の機会を提供する

Value
バリュー

中高生・大学生・大人が共に学び合う社会を実現する

Contents 2024年度実施の主な事業

- | | |
|---|--|
| <p>01 教福連携事業
→校内居場所カフェ
きやりこみゅカフェ 等
P6-7</p> | <p>02 総合的な探究の時間
コーディネート
P8-9</p> |
| <p>03 キャリア教育
コーディネート
P10</p> | <p>04 アオハルし放題
→静岡魅力探究プログラム
アオハルし放題
P11</p> |
| <p>05 STC
→SHIZUOKA
TANKYU
COLLECTION P12</p> | <p>06 越境体験プラットフォーム
せのび
P13</p> |

数字で ANNUAL REPORT 2024

2024年度に実施した主な事業内容について報告いたします。

校内居場所カフェ

静岡県教育委員会高校教育課の受託事業にて、高校内居場所カフェを開催

 **29**回


のべ **1,127**人

運営スタッフのべ **200**人



たべもの配布

定時制高校にて、たべもの配布会を開催 (静岡県労働者福祉基金協会からの助成事業)

 **3**校 / **23**回

配布した食べ物の数

 **617**個

【連携パートナー】NPO法人POPOLO・NPO法人男女共同参画フォーラムしずおか・NPO法人フードバンクふじのくに

就職進路相談

静岡県教育委員会高校教育課の受託事業にて、就職進路相談キャリアカウンセリングを実施

 **9**回 / **15**人のべ

高校生食堂

新規事業として、地域の大人や大学生と高校生が一緒に調理・食事を通じて交流する「高校生食堂」を実施

 **7**回 / **245**人のべ

生徒自身が料理をしたり、配膳や片付けを担うことで、主体性や対人関係力の育成にもつながりました。実施後のアンケートでは「楽しみにしている」「人と話すことに抵抗がなくなった」など前向きな声が多数見られました。




TOTAL
のべ

7,705人

総合的な探究の時間コーディネート

「総合的な探究の時間」の年間を通したプログラムサポート・コーディネートの実施


11校 

3,598人



キャリア教育コーディネート

静岡市商業労政課主催・静岡商工会議所の受託事業にて、高校生にキャリア教育コーディネートを実施

15校 

1,490人



静岡魅力探究プログラム アオハルし放題

株式会社静岡銀行主催、静岡魅力探究プログラム「アオハルし放題」の企画・運営を実施

9校 / **11**チーム / **56**人



Serendipity SHIZUOKA TANKYU COLLECTION

一般財団法人三菱みらい育成財団の助成事業として「静岡の探究を世界へ」をテーマに、高校と地域資源・社会資源がごちゃ混ぜでギャザリングする探究的な学びの大展示会・探究ショーを開催

実行委員会・本気の探究コース

21校 / **44**人のべ

当日参加者

557人 

動画配信や教員向け勉強会、越境型伴走支援も含めて、多世代を巻き込む地域探究のモデルとして定着を図りました。



多くの方々による参加・協力のもと
さまざまな活動を行うことができました



教 福

教育と福祉をつなぐ

連 携 事 業



静岡市内の定時制高校3校と連携し高校内の居場所づくりや生活支援・就職・キャリア支援等、高校生の生き抜く力を育む取り組みを実施しました。



高校内居場所カフェ きやりこみゅカフェ

今年度は静岡中央高校にて、誰もが気軽に楽しく自由に過ごすことができる居場所「きやりこみゅカフェ」を運営しました。

※きやりこみゅカフェは、静岡県教育委員会高校教育課の委託事業として実施



静岡中央高校の卒業生や地域の大学生がボランティアスタッフとして運営をサポート

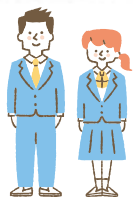


朝カフェを月1回開催し、通常の飲み物・お菓子に加えて朝食としておにぎりやパンを提供



七夕祭りやハロウィンパーティー・クリスマス会など季節のイベントを定期的で開催

高校生の感想



- ・学生の皆さんはすごく優しく、朝のカフェなどすごく楽しみにしてカフェがある日など、いつもより楽しく朝が始まり授業を頑張れます。
- ・大学生や社会人のスタッフの方々、皆さん明るく話しかけてくれて、お菓子や飲み物も無料で貰えるので水曜日が楽しみな日になりました。
- ・色々お話を聞いてもらえて心身ともに安心して通えました。とても楽しかったです。

カフェが築いた “ナナメの関係”で 生徒に変化も



静岡県立静岡中央高校
副校長 滝口 晃央 先生

人との付き合いが苦手な子が多いなかで、スタッフの人と気軽に話せる関係を築けたことで、良い方向に変わってきている生徒もいます。カフェを楽しみに登校して、それをきっかけに授業に出られるようになり、授業がない日もカフェのスタッフさんに会いに行くために学校に来たり。よく“ナナメの関係”といわれますが、この空間で安心できる人間関係が構築されていることによって、いろんな相乗効果が生まれています。



たべもの配布会・ 生理用品配布会

他団体と連携し、静岡中央高校・静岡高校定時制・清水東高校定時制の3校にて定期的に食べ物や生理用品、衣服の配布を行いました。

※食べ物配布会・生理用品配布会は、NPO法人フードバンクふじのくに、NPO法人POPOLO、NPO法人男女共同参画フォーラムしずおかとの共催。静岡県労働者福祉基金協会の助成にて実施



毎回お米やお菓子・レトルト食品等を配布。高校生は中身を吟味しながら好きなセットを選びます



NPO法人POPOLOご協力のもと、持ち帰りがしやすいようにたべものを袋にセットし配布します



「生理の貧困」の解消に向けて、昼用・夜用の生理用品を用意し配布しています



- ・家族の人数が多いので大容量のおみそ汁などがとてもありがたいです。いつもみんな喜んでます。
- ・お米とっても助かってます



高校生食堂

今年度から始まった新規事業です。地域の大人や大学生と高校生と一緒に調理・食事を通じて交流する「高校生食堂」を実施しました。

※高校生食堂は静岡県社会福祉協議会ふれあい基金助成事業として実施



高校生からリクエストをもらい、カレーやシチュー・焼きそばを一緒に作りました



高校の調理室をお借りして、地域のボランティアさん協力のもと、野菜や肉を調理しています



高校生からは「皆んなで作って、皆んなで食べるのいいね!」と毎回大好評でした



- ・おいしいごはんを作れて、食べれてすごく楽しかったです
- ・新鮮で楽しかったです!スタッフさんとお話も楽しく好きです!



就職進路相談

静岡中央高校にて、キャリアコンサルタントによる就職・進路の相談会を実施しました。

※就職進路相談会は静岡県教育委員会高校教育課の委託事業として実施



きやりこみゅカフェの中で、大学生が進学の相談や勉強の相談に乗りました



国家資格キャリアコンサルタント有資格者が生徒の進路実現に向けてカウンセリング



夏休みや秋休みを利用して、8名の高校生が「働く」経験を積みました

〈インターンシップ協力企業〉NPO法人フードバンクふじのくに (NPO法人POPOLO)、静岡市女性会館図書コーナー (NPO法人男女共同参画フォーラムしずおか)、静岡おでん「おがわ」、ニトリ静岡草薙店

総合的な探究の時間の

コーディネート

静岡県内11校3,598人を対象に総合的な探究の時間のプログラムコーディネート・伴走支援を実施しました。

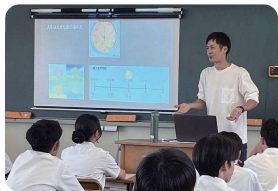
コーディネート実施高校

- | | |
|--------------|-------------------------------------|
| ① 静岡市立高校 | 普通科1年 280人、2年 286人 |
| ② 静岡県立静岡城北高校 | 1年 245人・2年 238人 |
| ③ 静岡県立静岡東高校 | 1年 287人 |
| ④ 静岡県立清水西高校 | 1年 161人・2年 151人 |
| ⑤ 静岡県立掛川西高校 | 1年 286人・2年 287人 |
| ⑥ 静岡県立沼津東高校 | 1年 287人
東京スタディツアーコーディネート・企画・伴走支援 |
| ⑦ 知徳高校 | 1年 244人 2年 195人 |
| ⑧ 静岡大成高校 | 2年 84人 |
| ⑨ 静岡県立清流館高校 | 1年 164人 |

大学生メンターによる出前授業実施高校
 ・静岡県立伊豆伊東高校 1年 244人
 ・静岡県立富士宮西高校 1年 159人

伴走支援プログラム

総合的な探究の時間に地域人材をお招きし、SDGs・企業連携等、学校が設定したテーマの特別授業やフィールドワークのコーディネートを実施しました。



総合的な探究の時間に地域人材をお招きし、社会人による特別授業をコーディネート



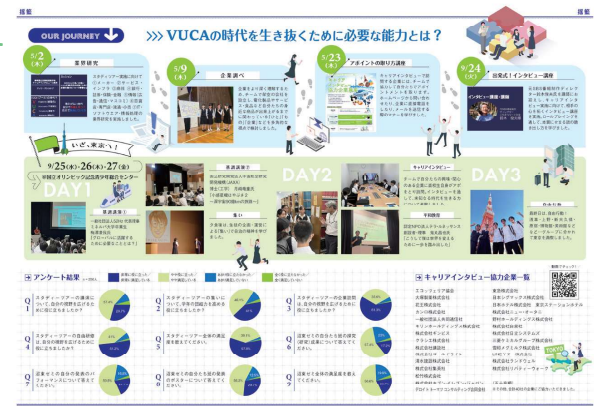
自分の興味関心を軸に地域に飛び出す探究フィールドワークをコーディネート



大学生メンターや社会人メンターが仮説検証・情報収集・まとめ・分析のプロセスで試行錯誤する高校生を個別相談でサポート

総合的な探究の時間コーディネート／事例報告

静岡県立沼津東高校 1年生 東京スタディツアー



静岡県立清流館高校 1年生 焼津の魅力発信プロジェクト

焼津市内の38事業所にインタビューをし、お店や企業の魅力を発信する広報物の制作に挑みました。

SBSテレビ「元気しずおか人」にて、活動の様子を特集していただきました。



焼津市役所シティセールス課 太田大介さんから、焼津の魅力について講義いただきました



インタビューの心構えをテレビ記者 歴40年の鈴木俊夫さんから実践を交えて講義いただきました



お店や企業をチームに分かれて訪問し、自分たちの目で見て感じた魅力を引き出すインタビューを実施



最終コンテストでは、自分たちの広報物を披露し、制作に込めた想いやキャッチフレーズを発表しました

静岡市立高校 1年生 デザインチャレンジ・企業連携プログラム



発表で見えてくる、課題の本質



探究のプロと本気で向き合う時間



マイプロジェクトをやり抜く力



誰かの心を動かす、「私たち」の探究へ

今年度の連携企業

- ・静岡大学学術院人文社会科学領域 一人間・社会系列
- ・静岡大学教育学部
- ・静岡県立農林大学校
- ・NPO法人企業教育研究会
- ・一般社団法人草薙カルテッド
- ・興津螺旋株式会社
- ・燕之宿
- ・静岡市国際交流課
- ・株式会社OASTBLUE
- ・株式会社C&Y/パートナーズ
- ・株式会社静岡銀行
- ・伊豆川飼料株式会社 等

キャリア教育 コーディネート

静岡市内15校1,490人の高校生に、社会人との出会いを通して将来を考える機会を提供しました。
※本事業は、静岡市商業労政課主催・静岡商工会議所の受託事業にて実施しました。

① コーディネート実施高校

① 職業人インタビュー学習コーディネート

授業実施 プログラム	・静岡県立静岡城北高校	1年	246人/35事業所
	・静岡県立清水西高校	1年	161人/25事業所
公募型 プログラム	・静岡県立清水南高校	1年	139人/26事業所
	・静岡県立静岡高校/静岡県立静岡東高校/静岡市立高校	1・2年	17人/6事業所

② 社会人講師キャリアデザイン学習コーディネート

・静岡市立清水桜が丘高校	1年	222人/社会人7人
・静岡県立駿河総合高校	1年	205人/社会人4人
・静岡県立静岡商業高校	1年	210人/社会人6人
・静岡県立静岡西高校	2年	85人/社会人4人

③ インターンシップ学習コーディネート

・静岡県立科学技術高校	2年	98人/40事業所
・静岡女子高校	1年	16人/6事業所
・城南静岡高校	1年	62人/26事業所
・清水国際高校	2年	10人/7事業所



④ プログラム内容

高校が希望するプログラムごとに、事前学習・事後学習・コーディネートを体系的にプログラム提供しました。

職業人インタビュー



企業の方にご協力いただき、仕事内容ややりがいなどを詳しく伺いました

社会人講話



地域で活躍している方を招いて社会人講話を実施しました

インターンシップ



インターンシップにて適性や興味のある職業についてより深く知ることができました

Shizugin-ship 静岡魅力探究プログラム

アオハル し放題

株式会社静岡銀行経営管理部Shizuginship事務局・地方創生部との共催で、企画・運営を実施しました。今年度のテーマは「起業」。県内9校11チーム56名、社会人14名が協力しながら、起業プランを発表しました。



SBSテレビ「元氣しずおか」にて、活動の様子を特集していただきました。

主催



静岡銀行



参加企業 (順不同・敬称略)



未来伊ZU CAMPUS

参加高校 (順不同)

静岡県立下田高校・静岡県富士見高校・静岡県立静岡城北高校・静岡市立高校・静岡学園高校・静岡聖光学院高校・静岡大成高校・静岡雙葉高校・静岡県立椋原高校

👑 最優秀賞 (W受賞)

静岡県立下田高校

チーム
下田猪
テーマ
獣と人の共存

静岡県富士見高校

チーム
インバウンドを取り込み隊
テーマ
ようこそ日本へ!富士見高校
で体験する特別な1日

👑 オーディエンス賞

静岡県富士見高校

チーム
お茶やさん
テーマ
地域と若者をつなぐ!
静岡のお茶×サイダーの可能性

👑 審査員特別賞

静岡雙葉高校

チーム
清明
テーマ
〜一人を救うために社会を変える〜
清明ペインプロジェクト



成果報告会では審査員を前に自分たちで考えた「起業プラン」を発表しました



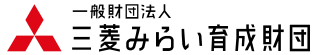
成果<プロセス>を大切に、アオハルし放題で何を学んだのかを毎回振り返ります



成果報告会終了後は全員で記念撮影!3ヶ月間高校生も社会人も全力で「アオハル」しました

Shizuoka Tankyu Collection

一般財団法人三菱みらい育成財団の助成事業として、「静岡の探究を世界へ」をテーマに高校と地域資源・社会資源がごちゃまぜでギャザリングする探究的な学びの大展示会・探究ショーを開催しました。



SBSテレビ「元気しずおか人」にて、活動の様子を特集していただきました。



動画配信や教員向け勉強会、越境型伴走支援も含めて、多世代を巻き込む地域探究のモデルとして定着を図る。

全体来場者数 **557人** 高校生実行委員:17校25人
本気の探究コース:4校19人

実行委員会参加高校

(順不同)

■ 斐山高校・小山高校・沼津市立沼津高校・知徳高校・星陵高校・富士市立高校・富士宮東高校・富士宮西高校・清水東高校・清水南高校・静岡城北高校・静岡東高校・駿河総合高校・静岡雙葉高校・藤枝東高校・袋井高校・磐田西高校・浜松西高校・浜名高校・浜松日体高校



8月のキックオフで初めて顔を合わせた実行委員会メンバー



「高校生のための高校生による高校生のイベント」を自分たちで創りあげました



グランドフィナーレでは、実行委員会&本気の探究コースメンバー全員がステージ上へ



一般財団法人
三菱みらい育成財団
事務局 滝尾 大氏

学校も学年も関係なく、さらに地域の隔たりも越えて集まった高校生が一つのことにとりまぐ、減多にないチャンス。初対面で不安そうな初回から、最後には堂々と発表する姿が印象的でした。様々なハードルがあると思いますが、生徒の皆さんの工夫と努力を発揮して、楽しみながらチャレンジして下さい。きっと新しい何かが見つけられると思います。多くの方々の伴走が得られるのも、この企画の大きな力ですね。皆さんの成長の場になることを期待しています。



様々な生きづらさを抱えた高校生と地域&企業を繋ぐプラットフォーム構築を目的とした、越境型「せのび体験プロジェクト」。「子どもたちが自分の人生に希望を持てる社会をつくる」ことを目指して創設された公募助成プログラム、サントリー「君は未知数」基金に採択されました。



せのびからはじまる、キミらしさ。

いつもよりちょっとせのびをし、地域にとびだす
キミは誰と出会い、どんな景色をみるのだろう
せのびからはじまる、未知との出会い
出会いからはじまる、新しい体験
体験からはじまる、彩りあふれる世界
キミの中に元々ある「キミらしさ」がカラフルに色づいていく
キミの人生を決めるのはキミだけ
「せのび」はそんなキミらしさを
そおーっと見守る応援サイトです



これまでの支援実績を活かし、学校内の授業を通じた活用を前提に設計しています。



会社の魅力を発信&蓄積! 「やってみたい」「おもしろそう!」など、高校生のやりたいを後押しします。



サントリーホールディングス
株式会社 CSR推進部
部長代理 小林 章浩氏

思春期世代の皆さんが、ちょっと「せのび」して、地域にとびだし・地域と繋がることを通じて、新たな自分発見や新たな他者との出会いに一步を踏み出して挑戦してくれることを大いに期待しています。私たちは、思春期世代の未知なる可能性を信じ、応援しています。

Message from Our Supporters

活動を支援くださる方々から届いた応援メッセージをご紹介します



株式会社静岡銀行
経営管理部Shizuginship
事務局長 鈴木 瞬介 氏

2020年度より、静岡県内の中高校生向けイベント「静岡魅力探究プログラム『アオハルし放題』」を、弊会の法人会員組織「次世代経営者塾Shizuginship」と共催で実施し、これまでのべ約300名の生徒が、社会人とともに郷土愛や静岡県の魅力について学んできました。中高校生が自立的に想いをカタチにする姿を目の当たりにし、私たち社会人も刺激を受けています。ともに、地域の未来世代の育成や、新たな価値の創造に向けて歩んでいきましょう。



静岡県立駿河総合高等学校
教諭 遠藤 健 氏

静岡の高校生に豊かな学びの場をいただき、ありがとうございます。時には校内で、時には学校から飛び出し、社会と繋がりがながら逞しく成長しています。これからも、愛する地域との繋がりの場づくりを、よろしくお願いたします！



静岡大学教育学部
准教授 藤井 基貴 氏

地域の未来を担う子どもたちのために、教育・共育の場を大切に育てている、しずおか共育ネットの活動に心から敬意を表します。誰もが学び続け、支え合える社会の実現に向けて、これからも応援しています。

しずおか共育ネットの活動を支える仲間たち

しずおか共育ネットの取り組みは、多くの「ゆかいな仲間たち」に支えられています。

しずおか共育ネットでは、私たちと一緒に高校生に寄り添ってくれる「ゆかいな仲間たち」を絶賛募集中です。

メールにてお気軽にお問い合わせください。 ※所属は2025年8月現在



副代表
理事
一般社団法人CLIP
代表理事 池ヶ谷 祐太



理事
一般社団法人草薙カルテッド
事務局 小林 祐介



焼津市役所
太田 大介
(プロボノ/アオハル-STO)



静岡鉄道株式会社
古川 未帆
(プロボノ/STO)



ヤマハ発動機株式会社
村上 萌
(プロボノ/せのび)



静岡県総合教育センター
指導主事 辻 陽介
(STC応援団)



静岡県立静岡城北高校
教諭 大島 淳
(STC応援団)



静岡県立ふじのくに国際高校
教諭 小林 大介
(STC応援団)



千葉大学 大学院
高橋 奈那
(学生インターン)



静岡大学 人文社会学部
山本 紘史
(学生インターン)

あなたの応援が高校生の力になる

しずおか共育ネットでは、延べ7,705人(2024年度実績)にキャリア教育・探究学習コーディネーターや居場所カフェの運営などの取り組みを通じ、一歩踏み出すきっかけを提供しました。

これらの取り組みは、地域の企業・社会人の方々のご協力により実施しています。高校生が社会を知り、地域の魅力的な大人と出会うことで将来を考えるきっかけを提供してみませんか？

ぜひ、私たちと一緒に地域の高校生を応援し、次世代を担う地域の宝を共に育てていきましょう。



①高校でのプログラム提供・ 高校生のフィールドワーク受け入れで応援する

多くの学校で取り組んでいるキャリア教育や探究学習では、地域の企業や社会人にご協力いただいています。ぜひ、高校でのキャリア教育や探究学習の出前授業、インターンシップやフィールドワークの受け入れを実施してみませんか？

- ◎高校生向けの企業体験プログラムの提供および越境体験プラットフォーム「せのび」への体験情報掲載(詳細はp13もご参照ください)
- ◎学校内授業・高校生の発表会への講師派遣などの協力
- ◎企業参加型プログラムへの参加 など



②協賛・寄付で活動を応援する

法人(賛助会員):5万円(一口)

しずおか共育ネットでは、生徒の皆さんの成長を継続的に支援するために、寄付・協賛のご協力を募っています。寄付は、授業やプログラム提供に必要な運営費や、居場所カフェでの食糧・生活必要品の配布資金として役立てさせていただきます。

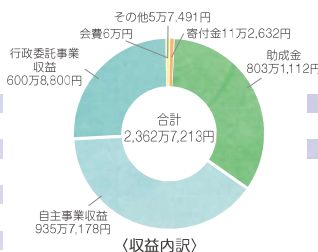
お問合せ:右記QRコードより必要事項明記の上、お問い合わせください。

info@shizuokakyouiku.net



2024年財務報告

単位:円	
会費	60,000
寄付金	112,632
助成金	8,031,112
自主事業収益	9,357,178
行政委託事業収益	6,008,800
その他	57,491
合計	23,627,213



単位:円	
事業費	21,165,258
管理費	774,125
合計	21,939,383

